

選挙公告

一般社団法人日本生物物理学会定款および細則に基づき A. 平成 27・28 年度会長候補意向聴取選挙, B. 平成 27・28 年度代議員選挙を行います。下記の「選挙要項」をご精読の上, 期日までにご投票ください。

記

平成 27・28 年度会長候補意向聴取選挙および平成 27・28 年度代議員選挙
投票期間: 2014 年 5 月 21 日 (水) ~ 6 月 20 日 (金) 正午

選挙要項

- (1) 本選挙は, WEB 上に特設された選挙システムを利用して投票する。
- (2) 本選挙の選挙権者は, 本年 5 月 1 日現在における本学会正会員で学会会費を完納しているものとする (細則第九条)。ただし, 本年度の選挙に限り, 2013 年度の会費完納の会員には選挙権があるものとする。
- (3) 学会会員ページ上の特設 WEB サイトに表示された被選挙者の中から, 適当と思われる候補者を選出し, 投票する。ただし, 一度投票した内容を変更することはできない。また, 投票期間終了後の投票は認められない。
- (4) 開票は, 公開により 6 月 20 日 (金) 午後 2 時より学会本部事務局において行う。投票内容に不備がある場合を除き, 開票の際投票者個人が特定されることはない。

A. 平成 27・28 年度 会長候補意向聴取選挙要項

会長候補意向聴取選挙の手順について, 細則第十条に定められています。

第十条 会長候補者は, 代議員から推薦された候補者の中から理事会の決議によって 3 名選出される。

- 2 選挙管理委員会は, 各候補者の略歴や本会との関わりについて正会員に周知し, 意向聴取選挙を行なうことができる。
- 3 理事会は, 得票数の一番多い会長候補者を理事候補として定時社員総会で付議することができる。

本年は, 2 月 26 日から 3 月 10 日までの期間で代議員による会長候補者推薦を実施し, 推薦された候補者について, 4 月 5 日の理事会で審議・投票を行い, 3 名の候補者を選出しました。会長候補としてふさわしいと思われる候補者に投票してください。

(A1) 会長候補者 (50 音順)

中村 春木 (大阪大学蛋白質研究所)

原田 慶恵 (京都大学物質-細胞統合システム拠点)

由良 敬 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

(A2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

(A3) 上記 3 名の会長候補者の中から会長として適当と思われる候補者を 1 名選び, 学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。

(A4) 開票の結果により, 最高得票者を会長候補とする。最高得票者が 2 名以上である場合は, その者について改めて選挙を行う。

(A5) この選挙により選出された会長候補は, 平成 27 年 6 月に開催される定時社員総会で理事候補として付議される。

(A6) 会長候補者略歴 (50 音順)

1. 中村 春木

現 職：大阪大学・蛋白質研究所・教授

生年月日：1952 年 4 月 7 日

学 歴：1975 年 3 月 東京大学理学部物理学科卒業

1980 年 3 月 東京大学大学院理学系研究科・物理学専攻博士課程修了・理学博士

職 歴：1980 年 4 月 東京大学工学部・物理工学科・助手

1987 年 8 月 蛋白工学研究所・第 2 研究部・主任研究員

1988 年 6 月 蛋白工学研究所・第 2 研究部・部長

1995 年 10 月 生物分子工学研究所・情報解析研究部門・部門長

1999 年 4 月 大阪大学蛋白質研究所・教授

2014 年 4 月 大阪大学蛋白質研究所・所長，現在に至る

専門分野：生物物理学，蛋白質計算科学，構造バイオインフォマティクス。特に，蛋白質の構造・機能と電気物性，分子設計。2001 年から，PDB データベースの日本でのお守りを PDBj（日本蛋白質構造データバンク）として，国際協力により行っています。最近では，分子シミュレーション技術をさらに発展させ，蛋白質の構造・機能の研究を進めています。

生物物理学会とのかかわり：

日本生物物理学会は，大学院学生になった時に最初に入会した学会であり，それ以降居心地が良いため，ほとんどの年会に参加しています。また，日本生物物理学会の運営委員を 3～4 期行いました。最近では，邦文誌「生物物理」の編集委員長を 2012 年から 2 年間務め，全面電子化と表紙刷新等の準備を行いました。生物物理学会の役割は，若い研究者が積極的に国内外の研究者と交流し自らの研究活動に活かせる場を提供することだと考えております。

2. 原田 慶恵

現 職：京都大学物質－細胞統合システム拠点 教授

生年月日：1959 年 11 月 13 日

学 歴：1982 年 茨城大学理学部生物学科卒業

1974 年 大阪大学基礎工学部生物工学科卒

1988 年 大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻 博士課程修了 工学博士

職 歴：1988 年 日本学術振興会奨励研究員

1989 年 大阪大学基礎工学部教務職員

1992 年 新技術事業団 ERATO 柳田生体運動子プロジェクト研究員

1997 年 科学技術振興事業団 CREST 生命活動のプログラムチーム 13 研究員

1998 年 慶應義塾大学理工学部専任講師

2000 年 財団法人東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所副参事研究員

2008 年 京都大学物質－細胞統合システム拠点 教授

専門分野：個々の生体分子を直接観察する 1 分子イメージング顕微鏡法を使って，遺伝情報の発現に関わるタンパク質や遺伝子の修復に関わるタンパク質などの機能を調べています。

生物物理学会とのかかわり：

大阪大学基礎工学部生物工学科の大沢文夫先生の研究室に大学院博士課程の学生として加わって生物物理を知りました。生物学科出身で古典的な生物学を学んできた私には生物物理学という学問に初めはなじみませんでした。しかし気がついたらいつのまにか「生物物理っ子」になっていました。これまでに運営委員，副会長（2009～2010），会誌副編集委員長（2012～2013）などを務めました。本年より会誌編集委員長として「生物物理」誌の編集を行っています。

3. 由良 敬

現 職：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 教授

生年月日：1966年2月10日

学 歴：1988年 早稲田大学理工学部応用物理学科卒

1990年 早稲田大学大学院理工学研究科物理学及び応用物理学専攻修士課程修了

1993年 名古屋大学大学院理学研究科生物学専攻 博士課程修了

1999年 博士（理学）

職 歴：1992年 名古屋大学大学院理学研究科 学術振興会特別研究員

1993年 名古屋大学理学部生物学学科 助手

1996年 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 助手

2002年 日本原子力研究所計算科学推進センター 研究員

2005年 日本原子力研究開発機構システム計算科学センター 研究副主幹

2008年 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 教授およびお茶の水女子大学生命情報学教育研究センターセンター長

2013年 遺伝学研究所特任 教授兼務

専門分野：計算生物学，特に核酸の複製，修復，転写，輸送に関わる生体高分子の構造計算生物学と分子進化。

生物物理学会とのかかわり：

学部4年生の時から会員。運営委員を3期と副会長1期を務め、現在は学会のウェブページ担当。年会などの担当経験なし。計算生物学を次世代に広めていくことを本務とこころえ、お茶の水女子大学で日々学生を指導し、1週間に6コマ程度の講義を担当するかたわら、遺伝学研究所における構造生命科学データの展開を実動している。

B. 平成27・28年度 代議員選挙要項

平成27・28年度の代議員は、正会員3名以上からの推薦、支部・若手の会からの推薦、分野別専門委員からの推薦、立候補により選出された候補者の中から正会員の投票によって決定いたします。

本年は、4月9日から5月9日までの期間で代議員候補者推薦を実施しました。結果、推薦された方は595名、その内候補者となった方は192名でした。以下の代議員候補者の中から、適当と思われる候補者（10名以内）に投票してください。

(B1) 代議員候補者（所属）

相沢 智康（北大）	青野 重利（岡崎統合バイオ）	赤坂 一之（近畿大）
秋山 良（九大）	阿久津秀雄（阪大）	足立 伸一（高エネ研）
新井 宗仁（東大）	新井 由之（阪大）	有賀 隆行（東大）
有坂 文雄（日本大）	飯野 亮太（東大）	伊倉 貞吉（東京医歯大）
池口 満徳（横浜市大）	石北 央（東大）	石島 秋彦（東北大）
石渡 信一（早稲田大）	伊藤 悦朗（徳島文理大）	伊東 大輔（北大）
稲垣 冬彦（北大）	稲葉 謙次（東北大）	井上 圭一（名工大）
井上 豪（阪大）	井上 裕一（東北大）	今井 啓雄（京大）
今田 勝巳（阪大）	今村 博臣（京大）	岩佐 達郎（室蘭工大）
上田 太郎（産総研）	上田 泰己（理研）	上田 昌宏（阪大）
上村想太郎（理研）	内古閑伸之（中央大）	内橋 貴之（金沢大）
内山 進（阪大）	雲財 悟（横浜市大）	海野 昌喜（茨城大）
海野 雅司（佐賀大）	遠藤斗志也（名大）	老木 成稔（福井大）
大岩 和弘（NICT）	大上 雅史（東工大）	太田 元規（名大）
太田 善浩（東京農工大）	岡田 康志（理研）	岡本 祐幸（名大）

小倉 尚志 (兵庫県立大)	織田 昌幸 (京都府大)	片平 正人 (京大)
加藤 晃一 (岡崎総合バイオ)	加藤 貴之 (阪大)	金丸 周司 (東工大)
金子 邦彦 (東大)	鎌形 清人 (東北大)	鎌足 雄司 (岐阜大)
上久保裕生 (奈良先端大)	上村 慎治 (中央大)	茅 元司 (東大)
河合 剛太 (千葉工大)	川岸 郁朗 (法政大)	川戸 佳 (東大)
川村 出 (横浜国立大)	漢那 洋子 (琉球大)	木賀 大介 (東工大)
菊川 峰志 (北大)	北尾 彰朗 (東大)	北原 亮 (立命館大)
城所 俊一 (長岡技科大)	桐野 豊 (徳島文理大)	金城 玲 (阪大)
楠見 明弘 (京大)	工藤 成史 (東北大)	熊崎 茂一 (京大)
栗栖 源嗣 (阪大)	黒田 裕 (東京農工大)	神田 大輔 (九大)
合田裕紀子 (理研)	河野 秀俊 (原研)	古賀 信康 (分子研)
小嶋 誠司 (名大)	児嶋長次郎 (阪大)	小嶋 寛明 (NICT)
古寺 哲幸 (金沢大)	後藤 祐児 (阪大)	小松崎民樹 (北大)
昆 隆英 (法政大)	佐甲 靖志 (理研)	笹井 理生 (名大)
貞包浩一朗 (立命館大)	嶋田 一夫 (東大)	城地 保昌 (JASRI)
城 宜嗣 (理研)	杉浦 美羽 (愛媛大)	杉田 有治 (理研)
鈴木 誠 (東北大)	関 安孝 (岩手医科大)	瀬藤 光利 (浜松医科大)
曾我部正博 (名大)	園山 正史 (群馬大)	曾和 義幸 (法政大)
高井 章 (旭川医科大)	高田 彰二 (京大)	高野 和文 (京都府大)
瀧口 金吾 (名大)	瀧ノ上正浩 (東工大)	田口 英樹 (東工大)
橋木 修志 (阪大)	楯 真一 (広島大)	田中 良和 (北大)
田之倉 優 (東大)	玉井 伸岳 (徳島大)	茶谷 絵理 (神戸大)
津本 浩平 (東大)	出村 誠 (北大)	寺川 剛 (京大)
寺北 明久 (大阪市大)	寺沢 宏明 (熊本大)	寺嶋 正秀 (京大)
手老 龍吾 (豊橋技科大)	富樫 祐一 (広島大)	鳥羽 栞 (大阪市大)
富田 雅典 (電中研)	内藤 晶 (横浜国立大)	永井 健治 (阪大)
中川 敦史 (阪大)	中迫 雅由 (慶応大)	中根 大介 (学習院大)
中村 修一 (東北大)	永山 國昭 (生理研)	難波 啓一 (阪大)
根岸 瑠美 (東大)	根本 知己 (北大)	野口 巧 (名大)
野地 博行 (東大)	野村慎一郎 (東北大)	芳賀 永 (北大)
箱嶋 敏雄 (奈良先端大)	浜田 大三 (三重大)	濱田 勉 (北陸先端大)
林 久美子 (東北大)	林 重彦 (京大)	原田 慶恵 (京大)
樋口 秀男 (東大)	肥後 順一 (阪大)	平井 照久 (OIST)
廣明 秀一 (名大)	広瀬 恵子 (産総研)	深田 吉孝 (東大)
福岡 創 (東北大)	藤田 克昌 (阪大)	伏見 譲 (JST)
藤原 慶 (東北大)	古川 良明 (慶応大)	古澤 力 (理研)
古谷 祐詞 (分子研)	前島 一博 (遺伝研)	前仲 勝実 (北大)
真壁 幸樹 (山形大)	槇 互介 (名大)	松木 均 (徳島大)
馬淵 一誠 (学習院大)	右田たい子 (山口大)	水谷 泰久 (阪大)
光岡 薫 (産総研)	光武亜代理 (慶応大)	南野 徹 (阪大)
宮田 英威 (東北大)	宮脇 敦史 (理研)	武藤 悦子 (理研)
村上 聡 (東工大)	村越 秀治 (生理研)	村田 武士 (千葉大)
森垣 憲一 (神戸大)	八木 俊樹 (県立広島大)	矢島潤一郎 (東大)
安田 賢二 (東京医歯大)	安永 卓生 (九工大)	柳澤 実穂 (東京農工大)
柳田 敏雄 (阪大)	山下 敦子 (岡山大)	山下 高廣 (京大)
倭 剛久 (名大)	養王田正文 (東京農工大)	吉川 研一 (同志社大)

吉永 壮佐（熊本大）

吉村 成弘（京大）

米倉 功治（理研）

米村 重信（理研）

四方 哲也（阪大）

若林 憲一（東工大）

若本 祐一（東大）

渡邊 朋信（理研）

渡邊 信久（名大）

(B2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

(B3) 上記 192 名の候補者の中から、代議員として適当と思われる候補者（10 名以内）を選び、学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。

(B4) 開票の結果により、得票順に定数（55 名）だけを当選とする。会費滞納者が当選した場合は、学会の請求により直ちに滞納分の支払いがある場合に限りこれを有効とする。

また、最下位が同点の場合は抽選により順位を決定する。

(B5) この選挙により選出された委員の任期は平成 27 年度より 2 年間である。

(B6) 平成 26 年度理事は、定款第五条 4 に基づき、本選挙の投票権を付与されないものとする。

以上

平成 26 年 5 月

一般社団法人日本生物物理学会選挙管理委員長 高田 彰二